

「山口県新たな時代の人づくり推進方針」に係る取組の進行管理について

## 「山口県新たな時代の人づくり推進方針」の概要

変化が激しく将来の予測が困難な時代の中で、地域や社会の課題に果敢に挑戦し、それを乗り越え、本県の未来を切り拓いていく若者を育成するため、令和3年3月策定

### 《新たな時代を担う人材像》

ふるさと山口に誇りと愛着を有し、高い「志」と「行動力」をもって、地域や社会の課題を自ら発見、他者と協働しながら解決し、新たな価値を創造できる人材

### 《6つの『取組の視点』》

#### 1 生涯にわたる人づくりの基礎を培う

- ① 幼児教育・保育の充実
- ② 学びの接続と一貫した人づくり

#### 2 ふるさと山口への誇りと愛着を高める

- ・山口県人としてのアイデンティティの確立
- ・「ナナメの関係」から刺激を受け合う「憧れの連鎖」の創出

#### 3 新たな価値を創造する力を育む

- ① 地域や社会が抱える課題を発見し、他者と協働して解決する力の育成
- ② 自らキャリアを構築する力の育成
- ③ グローバルな視野の育成
- ④ AI等新しい技術を活用する力の育成

#### 4 誰にも等しくチャレンジの機会を創る

- ① 障害のある幼児児童生徒
- ② 家庭環境等に困難を有する幼児児童生徒
- ③ その他特別な支援を必要とする児童生徒
- ④ 「学び直し」を希望する若者

#### 5 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える

- ① 児童生徒の可能性を伸ばし、「志」を叶える新たな学びの場の創造
- ② 教育のICT化の推進
- ③ 社会の変化に対応した専門高校の充実
- ④ コミュニティ・スクールの深化
- ⑤ 県内高等教育機関における機能分担と連携の推進

#### 6 新たな人づくりの推進体制を築く

- ① 幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上、確保・育成
- ② 教職員の資質能力の向上
- ③ 新たな学びを先導する体制整備
- ④ 推進方針に基づく取組の推進と検証

## 取組の視点 1 生涯にわたる人づくりの基礎を培う

### 【主な取組】

- ・ **乳幼児の育ちと学び支援センター**において、**幼児教育アドバイザーを増員**するなど、保育所や幼稚園等への支援機能を充実するとともに、山口県立大学に設置された**子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所**と連携し、特別支援教育・保育等について**保育者の専門性の向上を図る**ための研修内容を充実
- ・ 保育所や幼稚園等において障害の有無に関わらず、誰もが等しく育ち・学び・遊べる環境を整えるため、**多様性に配慮した遊具等の整備**に対して支援を実施
- ・ 乳幼児期における**読書習慣を形成**するため、幼稚園や保育所等への**絵本セットの貸出し**や**寄贈絵本を活用した読書環境の整備**を実施（R6～）
- ・ **モノづくりを中心とした様々な体験型ワークショップ**を一堂に集めたイベント（R5.11）や、**自然や科学と触れ合うプログラム**（年3回）を開催し、子どもたちの豊かな心を育成

### 【課題】

- ・ 様々な困難を抱えた子どもへのきめ細かな対応を行うため、**園の課題や実態に合った研修や支援の充実**を図ることが必要
- ・ さらなる保育の質の向上を図るため、保育者が**子ども主体の保育業務に注力できる体制・環境の整備**が必要
- ・ 幼児教育・保育の現場に**ウェルビーイングの考え方を普及**させ、幼児教育・保育のさらなる質の向上につなげる必要がある

### 【今後の方向性】

- ・ 乳幼児の育ちと学び支援センターにおいて、子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所の知見等を活用し、**園の特性に応じた効果的な園内研修の実施に係る助言や訪問支援**を実施
- ・ **保育士の加配**や**保育補助者・支援者の配置**による人員体制の強化及び**ICTの活用等による業務改善**を推進
- ・ **子どもたちと保育者双方のウェルビーイング向上**に向けた取組を推進

## 取組の視点2 ふるさと山口への誇りと愛着を高める

### 【主な取組】

- ・ 子どもが主体となって大人と共に学び合う「**子どもが地域の先生プロジェクト**」を実施するなど、**子どもの豊かな学びや育ちを地域で支援し**、ふるさとへの愛着を高める取組を推進
- ・ 地域で活躍している大人との世代を超えた協働的な学びのプログラムを実施することにより、子どもと大人との**ナナメの関係**を育み「**憧れの連鎖**」を創出（R6.6~）
- ・ 小・中学生を対象に、講義や現地学習、体験活動等を通じて、**ふるさと探究や仲間づくりの大切さを学ぶ**プログラム（R5.8、R5.12）を開催
- ・ 中学生が様々なまちづくりの取組を知ることを通じてまちづくりに対する興味・関心を高め、**自分のまちへの愛着を育む**プログラムを実施（R5.7、R6.6）

### 【課題】

- ・ 豊かな自然や歴史文化などの**地域資源を活用**し、地域の魅力を知り、愛着を高める取組を推進することが必要
- ・ 地域に根ざした多角的な人づくりを進めるため、**民間団体等の力も取り入れながら**、地域に親しみ、学ぶことのできる環境を整えることが必要
- ・ ふるさと山口への理解と愛着を育むため、**学校と地域とのつながり**を一層深めていくことが必要

### 【今後の方向性】

- ・ **豊かな自然に触れ**、その中で多様な学びができる**体験的なプログラム**を充実
- ・ 新たな時代の人づくり推進ネットワークを活用するなど、**民間団体等による自主的・主体的な取組**をさらに推進
- ・ 「**学校・地域連携カリキュラム**」の共有、実践、評価、改善を通じた地域のネットワークの強化により、地域と共に子どもたちの豊かな学びと育ちを実現する取組を推進

### 取組の視点3 新たな価値を創造する力を育む

#### 【主な取組】

- **大学リーグやまぐち**において、学生が企業や地方公共団体等と連携し、**地域の課題解決に向けたPBL**（課題解決型学習）の実施を支援
- 高校生を対象に、身近にある課題を主体的に発見し、山口で活躍する大学生や社会人の支援を受けながら**課題解決に取り組む探究プログラム**（R5.8~R6.2）や、**活動を振り返り、互いに学び合う探究サミット**（R6.2）を開催
- 高校生を対象とした**語学力育成プログラム**（R5.10~12）やハワイ州の高校生との**国際交流**を実施するとともに、留学に必要な経費を支援することにより、グローバル人材を育成
- 小学生から高校生までを対象とした**ICTの活用等に係るコンテスト**（R5.8~R6.1）や、高校生を対象とした**AIやプログラミングの基礎を学ぶ講座**（R5.7~R6.3）を開催し、デジタル人材に必要な資質能力を育成

#### 【課題】

- 複数の大学等の連携により、**新たな価値を創造する力を育み、教育・研究水準を向上させることが必要**
- 児童生徒たちが将来に夢や目標を抱き、具体的な将来のイメージが持てるよう、**キャリア教育の一層の充実が必要**
- 国際社会や地域社会で活躍する、コミュニケーション能力や問題解決力などの国際的素養を持った**グローバル・リーダーの育成が必要**
- **AI等のデジタル技術が急速に進展する中、これらを有効に活用できる人材の育成が必要**

#### 【今後の方向性】

- **高等教育機関や産業界等の連携・協働により、時代や社会の変化に対応した教育プログラムを充実**
- 地域の大人や先輩の生き方や考え方、多様な職業に触れる体験的な機会を充実することにより、**自らキャリアを構築する力を育成**
- オンラインによる**国際教育プログラム**等を通じて**世界の先端的な知見に基づく講義を実施するなど、グローバルな視野を持つ人材を育成**
- **高機能なICT機器等を整備するとともに、デジタル人材を育成するためのカリキュラムを充実**

## 取組の視点4 誰にも等しくチャレンジの機会を創る

### 【主な取組】

- ・ 東京大学先端科学技術研究センターと連携し、身近なことを主体的な学びにつなげ、個別最適な学びの場を創出するプログラム（R5.7～11）や、障害の有無にかかわらず、志を持ちチャレンジする力を育むセミナー等（R5.10、R5.12）を開催
- ・ 日本語指導が必要な児童生徒が、日本の学校生活について必要な知識等を集中的に身に付けることができるよう、小・中学校において、**1人1台端末を活用した遠隔・オンラインによる日本語教育**を実施
- ・ **ヤングケアラー**を早期に把握し適切な支援につなげるため、**専門相談窓口を設置**するとともに、関係機関職員等に対する研修により支援人材を育成
- ・ **1人1台タブレット端末を活用したスクールカウンセラーによるオンライン相談**を実施するとともに、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒の支援を行う「**ステップアップルーム**」を県内22校の中学校に**設置**し、専門教員による個別支援を実施

### 【課題】

- ・ 障害のある幼児児童生徒やその他特別な支援が必要な子どもの自己の持つ力や可能性を伸ばすことができるよう、**学校・地域・家庭が連携・協働**し、子どもたちの学びと育ちを充実することが必要
- ・ 家庭環境や経済状況等にかかわらず、「志」を育み、行動していけるよう、様々な困難を抱える子ども・若者に対して、**教育を受ける機会を確保**することが必要
- ・ **いじめや不登校等の未然防止**や**早期発見・早期対応**を図るため、様々な原因に柔軟に対応できる支援体制の充実が必要

### 【今後の方向性】

- ・ 総合支援学校における**コミュニティ・スクール**を核とした学校間や地域との**交流及び共同学習**、地域交流スペースを活用した**実践的・体験的な学習活動**の推進
- ・ **学校や地域との連携による**、不登校児童生徒等に対する**家庭教育への支援体制**の構築
- ・ 経済的な理由で修学が困難な学生への**奨学金返還補助制度**の周知及び家庭環境等に困難を抱える子どもの**早期把握・学習環境の充実**
- ・ 子どもたちの小さなSOSを早期に発見する**健康観察アプリの導入**や**ステップアップルームの拡充**を推進

## 取組の視点5 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える

### 【主な取組】

- ・ **1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用**し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実
- ・ ICTを活用した全県合同の**ハイレベル課外授業**を実施し、志の高い高校生が切磋琢磨して学び合う機会を充実することで、今後の社会課題への対応に向けて求められる人材の育成を推進
- ・ **全ての県立高校等が地域と連携して学校・地域の課題解決を図る**取組を実施
- ・ 小・中学校、高等学校、特別支援学校等の地域連携教育の取組を切れ目なく支援する**地域連携教育再加速化サポートチームを設置**（R5）し、全県一体的なコーディネートを実施できる体制を構築

### 【課題】

- ・ 「やまぐちスマートスクール構想」をさらに推進し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることが必要
- ・ **ICTの効果的な活用**をさらに促進し、日常化することで、教育の質のさらなる向上を図ることが必要
- ・ 児童生徒の可能性を伸ばし、新たな学びの場を創造するため、**特色ある教育活動を推進**するとともに、**より質の高い教育を提供**することが必要
- ・ 地域や時代のニーズに対応し、**将来を見据えた高等教育を推進**することが必要
- ・ 地域課題の解決を図ることのできる**文系DX人材**の育成を推進することが必要
- ・ **各私立学校における特色ある教育**を推進することが必要

### 【今後の方向性】

- ・ 対話により思考を深める**生成AIを活用した学習支援アプリ**を導入し、生徒の主体的な学びを充実
- ・ **教育ダッシュボード**の構築により児童生徒の様々なデータを可視化し、一人ひとりに合った学びを支援
- ・ 「**第3期県立高校将来構想**」に基づく**中高一貫教育校**や**文理探究科**の設置など**特色ある学校づくり**を推進
- ・ 「**山口県立大学将来構想**」に基づき、**高大連携**や**地域・企業等との共創の場**を充実
- ・ 「**大学等連携推進法人**」を構成する山口大学、山口県立大学、山口学芸大学が連携し、文系DX人材の育成に向けた教育プログラムを構築
- ・ **各私立学校における教育条件の維持・向上**や、生徒に係る**修学上の経済的負担の軽減、環境整備**等の支援を充実

## 取組の視点6 新たな人づくりの推進体制を築く

### 【主な取組】

- ・ 教員採用試験において、**教員免許を持たない人が受験できる「特別選考」**を実施（R5～）
- ・ 教員志望者の拡大に向け、**教職の魅力**をPRする動画の配信や**現職教員との交流会**など**多様なセミナー**を開催（R6計12回）
- ・ 「**統合型校務支援システム**」を市町立の学校にも導入し、出欠管理や成績処理等の児童生徒の情報を一元的に管理することで、**校務の効率化**を推進（R6～）
- ・ 人づくりの推進体制を強化するため、全県的な連携・協働組織「**新たな時代の人づくり推進ネットワーク**」や、外部有識者「**新たな時代の人づくりアドバイザー**」を活用するとともに、推進方針に沿った**民間主体の人づくりの取組を支援**（R6.6）
- ・ 教育関係者等がウェルビーイングへの理解を深め、取り組む契機となる講演会を開催（R6.8）

### 【課題】

- ・ **教員の継続的な確保**や教職員一人ひとりの**資質能力の向上**と多様な専門性を有する**質の高い教職員集団の形成**を図ることが必要
- ・ 子どもたちにより良い幼児教育・保育の場を提供するため、**保育者の安定的な確保・育成**が必要
- ・ 子どもたちに質の高い教育を提供できるよう、**教職員の働き方改革**の一層の推進が必要
- ・ 子どもたちの**ウェルビーイングを高める取組**を県下の様々な学びの現場に広げ、**定着させていく**ことが必要
- ・ **多様かつ質の高い学び**をより身近な場で提供できるよう、人づくりに関わる**関係者が一層連携・協働**して内容の充実と質の向上を図ることが必要

### 【今後の方向性】

- ・ 教職の魅力等を発信するなど**教員志望者拡大**に向けた取組を行うとともに、研修講座の一層の充実により**キャリアステージに応じた教職員の資質向上**を推進
- ・ 保育者の**処遇改善**や、**保育士資格・幼稚園教諭免許の取得に係る支援**、**体系的な研修**を実施
- ・ **統合型校務支援システム**による**校種間でのデータ連携**の推進等による校務の効率化を促進
- ・ **ウェルビーイング**の観点に着目した人づくりの**理解促進**と様々な学びの場等における**取組を支援**
- ・ **人づくり推進ネットワーク**や**人づくりアドバイザー**を活用しながら、推進方針に沿った取組の輪を広げることで、**新たな学びの場の創出**を促進